

厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）
（分担）研究報告書

「がんの診療科DBとJapanese National Cancer Database (JNCDB)の構築と運用」に関する研究
(H22-3次がん-一般-043)

前立腺癌 JNCDB に関する総論と各論における DB feasibility の検討
研究分担者 小川 和彦 大阪大学医学部 教授

今回の研究により、前立腺癌 JNCDB に関する総論と各論における DB 登録の準備を整えることができた。

A . 研究目的

前立腺癌JNCDBに関する総論と各論における DB 登録の準備を行う。

B . 研究方法

前立腺癌 JNCDB の操作性時における入力時間、入力内容等の検討を行った。

C . 研究結果

前立腺グループにおいて、開発中の前立腺癌 JNCDB の用途に応じた簡易で操作性に優れた使用ができることを目的とした改良の検討を行った。その結果、操作性が改良され、1 症例あたり、最小の入力単位で 5 分程度の入力で可能となった。また、前立腺癌を考えた場合、まず放射線治療情報基本DBにデータを入力して、その後に、施設の業務に応じて入力することが可能であった。

D . 考察

今回の結果から、前立腺癌 JNCDB は非常に入力しやすくなり、実用的であると考えられる。前立腺癌を考えた場合、まず放射線治療情報基本DBにデータを入力して、その後に、施設の業務に応じて入力することができるのが大きな利点で

ある。今後の問題点として、一部の内容で改訂する必要性が有る箇所が残っていること、マニュアルの作成が不備であること、JASTROの構造調査が変更になった場合の対応等について考慮する必要があることなどが挙げられる。

E . 結論

今回開発し、改良した前立腺癌JNCDBは臨床ベースでの適応が可能であり、全国登録への準備を整えることができた。

F . 研究発表

1. 論文発表

1. Yoshioka Y, Yoshida K, Yamazaki H, Nonomura N, Ogawa K. The emerging role of high-dose-rate (HDR) brachytherapy as monotherapy for prostate cancer. J Radiat Res. 54(5):781-8, 2013
2. Akino Y, Yoshioka Y, Fukuda S, Maruoka S, Takahashi Y, Yagi M, Mizuno H, Isohashi F, Ogawa K. Estimation of rectal dose using daily megavoltage cone-beam computed tomography and deformable image registration. Int J Radiat Oncol Biol Phys. 87(3):602-8, 2013

2. 学会発表

なし

G . 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし